

2027年度 甲南大学 大学院入学試験要項

修士課程・博士後期課程

※大学院入試全般にかかる事項および必要書類(本学所定用紙)は
甲南大学HP(大学院入試情報ページ)に掲載しています。
出願前に必ずご確認ください。

大学院入試情報ページ:<https://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/application/2027.html>

目 次	
1. 研究科・専攻、募集人員、募集区分	p.1
2. 出願期間、試験日、合格発表日	p.2
3. 修士課程(一般)	p.3
4. 修士課程(社会人)	p.9
5. 博士後期課程(一般)	p.14
6. 博士後期課程(社会人)	p.18
7. 出願	p.21
8. 受験	p.23
9. 選考方法	p.23
10. 合格発表	p.23
11. 入学手続	p.23
12. その他	p.24
13. 外国人留学生の出願について	p.25

甲南大学 アドミッションセンター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号

TEL (078)435-2319 (直通)

FAX (078)431-2908

E-Mail ao@adm.konan-u.ac.jp

1. 研究科・専攻、募集人員、募集区分

課程	研究科	専攻・コース等		募集人員	募 集 区 分				
					1次募集		2次募集		
					一 般	社会人	一 般	社会人	
修士課程	人 文 科 学 研 究 科	日本語日本文学専攻	専門探究コース	5名	○	○	○	○	
			多元教養コース						
		英語英米文学専攻	専門探究コース	6名	○	○	○	○	
			多元教養コース						
			リカレントコース		—	○	—	○	
		応用社会学専攻	専門探究コース	5名	○	○	○	○	
			多元教養コース						
		人間科学専攻	専門探究コース	10名	○	○	○	○	
			多元教養コース						
			リカレントコース		—	○	—	○	
		自 然 科 学 研 究 科	物理学専攻		12名	○	○	○	○
			化学専攻		12名				
	生物学専攻		5名						
	知能情報学専攻		10名						
	環境・エネルギー工学専攻		3名						
	社 会 科 学 研 究 科	経済学専攻	研究コース	10名	○	—	○	—	
			税理コース		○	—	○	—	
			社会人コース		—	○	—	○	
経営学専攻		経営学コース	10名	○	—	○	—		
	ビジネスコース	—		○	—	○			
フロンティアサイエンス 研 究 科	生命化学専攻		15名	○	○	○	○		

- (注) 1. 募集人員は、1次募集と2次募集を合わせたものです。選考の結果によっては、合格者が募集人員に達しない場合があります。
2. 社会人を対象とした入学試験(以下、「社会人入試」という。)の募集人員は、各専攻とも若干名とし、上表の募集人員に含みます。
3. 1次募集の結果、2次募集を実施しない場合があります。2次募集の実施については、11月上旬に大学院入試情報ページでお知らせします。
4. 社会科学部研究科経営学専攻において、「一般」で出願する場合は経営学コースに、「社会人」で出願する場合はビジネスコースになります。
5. 社会科学部研究科経済学専攻研究コースおよび社会人コースを志願する場合は、希望する科目(演習テーマ)が開講されているかどうか、出願前に必ず経済学専攻に問い合わせてください。(経済学専攻:078-435-2758)
6. 社会科学部研究科経済学専攻税理コースを志願する場合は、研究指導予定教員との事前面談について、出願前に必ず経済学専攻に問い合わせてください。(経済学専攻:078-435-2758)
7. 社会科学部研究科経営学専攻を志願する場合は、希望する科目(演習テーマ)が開講されているかどうか、出願前に必ず経営学専攻に問い合わせてください。(経営学専攻:078-435-2441)
- 【開講予定科目】
- ①マ ネ ジ メ ン ト: 経営学、経営史、経営管理論、経営戦略論、経営労務論、経営組織論、経営科学
 - ②フ ァ イ ナ ンス: 経営財務論、金融論、証券論
 - ③ア カ ウ ン テ ィ ン グ: 企業会計論、管理会計、監査論、情報会計システム論、国際会計論
 - ④マ ー ケ テ ィ ン グ: マーケティング管理論
 - ⑤グ ロー バ ル ・ ビ ジ ネ ス: 国際経営論

課程	研究科	専攻	募集人員	募集区分	
				一般	社会人
博士後期課程	人文科学研究科	日本語日本文学専攻	2名	○	—
		英語英米文学専攻	3名		○
		応用社会学専攻	2名		
		人間科学専攻	3名		
	自然科学研究科	物理学専攻	3名	○	
		生命・機能科学専攻	3名		
		知能情報学専攻	2名		
		環境・エネルギー工学専攻	1名		
	社会科学研究科	経営学専攻	3名	○	○
	フロンティアサイエンス研究科	生命化学専攻	2名	○	○

(注) 1. 募集人員は、一般と社会人を合わせたものです。

2. 社会人を対象とした入学試験(以下、「社会人入試」という。)の募集人員は、各専攻とも若干名とし、上表の募集人員に含みます。

3. 選考の結果によっては、合格者が募集人員に達しない場合があります。

4. 社会科学研究科経営学専攻を志願する場合は、希望する科目(演習テーマ)が開講されているかどうか、出願前に必ず経営学専攻に問い合わせてください。(経営学専攻:078-435-2441)

【開講予定科目】

①マネジメント: 経営学、経営史、経営管理論、経営戦略論、経営労務論、経営組織論、経営科学

②ファイナンス: 経営財務論、金融論、証券論

③アカウンティング: 会計制度論、管理会計、監査論、情報会計システム論、税務会計、国際会計論

④マーケティング: マーケティング・サイエンス、マーケティング管理論

⑤グローバル・ビジネス: 国際経営論

2. 出願期間、試験日、合格発表日

課程	募集区分	研究科	出願期間	試験日	合格発表日
修士課程	1次募集	人文科学研究科	7月23日(木)～7月30日(木) (30日消印有効)	9月5日(土)	9月11日(金)
		自然科学研究科			
		社会科学研究科			
		フロンティアサイエンス研究科			
	2次募集	人文科学研究科	2027年1月11日(月)～1月18日(月) (18日消印有効)	2月21日(日)	2月26日(金)
		自然科学研究科		2月20日(土)	
社会科学研究科		2月21日(日)			
フロンティアサイエンス研究科					

課程	募集区分	研究科	出願期間	試験日	合格発表日
博士後期課程	一般社会人	人文科学研究科	2027年1月11日(月)～1月18日(月) (18日消印有効)	2月21日(日)	2月26日(金)
		自然科学研究科			
		社会科学研究科			
		フロンティアサイエンス研究科			

(注) 自然災害、その他の事故等により、入学試験を実施できない場合は、修士課程1次募集: 9月12日(土)、

2次募集: 2月27日(土)、博士後期課程: 2月27日(土)に試験を行います。

3. 修士課程(一般)

(1) 出願資格

次のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者または2027年3月末日までに卒業見込みの者
- ② 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者または2027年3月末日までに授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または2027年3月末日までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または2027年3月末日までに修了見込みの者
- ⑤ わが国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または2027年3月末日までに修了見込みの者
- ⑥ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2027年3月末日までに修了見込みの者(自然科学研究科およびフロンティアサイエンス研究科は除く。)
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に飛び入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑨ 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、22歳に達した者

- (注) 1. 上記⑦～⑨の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに(社会科学研究科経営学専攻においては出願開始日の2箇月前までに)提出してください。書類についてはP.24を確認してください。
2. 上記⑧について、社会科学研究科経済学専攻は、飛び級により大学院に入学した者で大学院を修了した者または修了見込みの者は、出願資格があるとみなします。
 3. 外国人留学生の出願についてはP.25も併せて確認してください。

(2)-1 出願書類

	人文科学研究科						自然科学研究科				社会科学研究科		グローバルイノベーション研究科	
	日本語日本文学専攻	英語英米文学専攻	応用社会学専攻	人間科学専攻		物理学専攻	化学専攻	生物学専攻	知能情報学専攻	環境・エネルギー工学専攻	経済学専攻	経営学専攻	生命化学専攻	経営学専攻
				専門探究コース	多元教養コース						研究コース	経営学コース		
① 顔写真	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
② 卒業(見込)証明書(原本)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③ 成績証明書(原本)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
④ 専攻分野および受験科目調査票(本学所定用紙)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑤ 志望理由書(自由書式、A4用紙、1,000字程度)	-	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-	○	○
⑥ 卒業論文(またはそれに相当する論文)の要約	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-
⑦ 推薦書(記入者は任意。自由書式)	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑧ 研究計画書(本学所定用紙)	○	-	○	○	○	-	○	-	-	-	-	○	○	○
⑨ 課題レポート(本学所定用紙)	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑩ 英語運用能力の証明書(原本) (TOEFL ITP®TEST、TOEFL iBT®, TOEIC®Listening & Reading Test(ITP Testを含む)日本語検定協会実用英語技能検定(英検)、IELTSのいずれか) 英語を母語とする者および英語を主たる使用言語とする大学を修了した者を除く。	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※外国人留學生の出願については、P.25も併せて確認してください。

- (注) 1. 各証明書について、記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一の人物であることを確認できる公的書類を添付してください(コピー可)。
 2. 出願時点で大学院に在籍する場合は、大学の卒業証明書と大学院の修了見込証明書を提出してください。修了見込証明書が提出できない場合は、在籍している大学院の受験許可書を提出してください。
 3. 専攻分野および受験科目調査票には、選択する受験科目を必ず記入してください。出願後の受験科目の変更は認めません。
 4. 人文科学研究科応用社会学専攻志願者で、卒業論文またはそれに相当する論文の要約を提出できない場合は、これまでの研究、活動内容を提出してください。(A 4用紙に1,200字程度)
 5. 出願資格のうち、事前の入学資格審査により出願資格を認定された者については、出願書類のうち「卒業(見込)証明書」および「成績証明書」は「出願資格認定書の写し」をもって省略します。
 6. 顔写真
 ①正面、上半身、脱帽、無背景で撮影されたカラー写真
 ②出願前 3 箇月以内に撮影されたもの
 顔写真はインターネット出願サイトにアップロードすることで提出完了となるため、郵送不要です。写真は入学後、学生証の写真としても使用します。
 7. 各証明書が日本語、英語以外の言語で記載されている場合は、①大使館・領事館・出身学校・翻訳会社のいずれかで日本語に翻訳した証明書および②原文と翻訳の内容が相違ないことを証明する証明書(日本語で記載し、公印が押印されたもの)を提出してください。ただし、①に②の内容が記載されている場合は、①のみの提出を認めます。
 8. 各証明書の原本が 1 部しかなく、提出できない場合は、発行元の原本証明書があるものに限り、証明書のコピーでの提出を認めます。
 9. 中国の大学を卒業した者については、「卒業証明書」に代えて、「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」(※教育部学历证书电子注册备案表の英語版)、中国の大学・大学院に在籍している者については、「Online Verification Report of Student Record」(※教育部学籍在线验证报告的英語版)の提出を認めます。また、「成績証明書」に代えて、「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」(「中国高等学校学生成绩验证报告」の英語版)の提出を認めます。

(2)-2 その他の提出書類 ※対象者のみ提出

- ・入学金免除制度該当資格チェックシート(本学所定用紙)および資格証明資料

甲南大学大学院入学金免除制度の対象者は出願書類と合わせて上記の書類を提出してください。入学金免除制度については大学院入試情報ページをご確認ください。

(3) 試験科目、試験時間

人文科学研究科

専攻・コース		試験科目・内容	試験時間
日本語日文学専攻	専門探究コース	外国語 英語	9:30~11:00
		専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30~13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
	多元教養コース	小論文	9:30~11:00
		専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30~13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
英語英米文学専攻	専門探究コース	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う (対面形式もしくはオンライン形式にて行う)	14:00~
	多元教養コース		
応用社会学専攻	専門探究コース	専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30~13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
	多元教養コース	小論文	11:30~13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
人間科学専攻	専門探究コース	外国語 英語、ドイツ語、フランス語から 1 科目選択	9:30~11:00
		専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30~13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
	多元教養コース	小論文	11:30~13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~

- (注) 1. 英語英米文学専攻における口頭試問は、「専攻分野および受験科目調査票」にて選択した方法で行います。
 2. 外国語試験では、辞書(英和・独和・仏和)を貸与します。
 3. 口頭試問の開始時刻は、受験者数により遅らせることがあります。その場合は、当日各専攻の試験会場で告知します。

自然科学研究科

専攻	募集区分	試験科目・内容	試験時間
物理学専攻	1次募集	専門 力学、統計力学(熱力学を含む)、電磁気学、量子力学(量子論を含む)のそれぞれから問う	9:30~12:30
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
	2次募集	専門 卒業研究またはそれに相当する内容に関する小論文	11:00~12:30
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	13:30~
化学専攻	1次募集	専門 分析化学、無機化学、物理化学、量子化学、有機化学、高分子化学の計6問から4問選択	10:30~12:30
		外国語 英語	13:30~15:30
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	16:00~
	2次募集	専門 化学の分野から3問及び卒業研究またはそれに相当する内容に関する小論文	10:30~12:30
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	13:30~
生物学専攻	専門 生物学	10:30~12:30	
	外国語 英語	13:30~15:30	
	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	16:00~	
知能情報学専攻	専門 線形代数、微分積分、確率統計、プログラミング基礎のそれぞれ1問ずつ計4問	9:30~11:30	
	外国語 英語	12:30~14:00	
	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	15:00~	

専攻	募集区分	試験科目・内容	試験時間
環境・エネルギー工学専攻	1次募集	専門 化学[分析化学、無機化学、物理化学、量子化学、有機化学、高分子化学]・物理[力学、統計力学(熱力学を含む)、電磁気学、量子力学(量子論を含む)]から4問選択	10:30~12:30
		外国語 英語	13:30~15:30
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	16:00~
	2次募集	専門 卒業論文またはそれに相当する内容に関する小論文	9:30~11:00
		外国語 英語	13:30~15:30
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	16:00~

(注) 外国語試験では、辞書(英和)を貸与します。

社会科学研究科

専攻・コース	試験科目・内容	試験時間	
経済学専攻	研究コース	専門 経済理論、経済史、経済政策から出願時に1科目選択	9:30~10:30
		外国語 英語	11:00~12:00
		口頭試問 専攻しようとする科目および分野などに関して行う	13:30~
	税理コース	専門 租税法	9:30~10:30
		外国語または専門 英語、財政学、小論文(租税法)から出願時に1科目選択	11:00~12:00
		口頭試問 専攻しようとする科目および分野などに関して行う	13:30~
経営学専攻	経営学コース	専門 専攻しようとする科目(演習テーマ)に関して行う	9:30~10:30
		外国語 英語	11:00~12:00
		口頭試問 専攻しようとする科目(演習テーマ)などに関して行う	13:30~

- (注) 1. 経済学専攻税理コースの試験科目は、「専門(租税法)」および、「外国語(英語)」、「専門(財政学)」、「専門(租税法に関する小論文)」のいずれか1科目の計2科目とします。
 2. 経済学専攻税理コース「専門(財政学)」は、試験室において財政一般に関する問題または租税論に関する問題のいずれかを選択してください。
 3. 外国語試験では、辞書(英和)を貸与します。

フロンティアサイエンス研究科

専攻	募集区分	試験科目・内容	試験時間
生命化学専攻	1次募集	専門 化学または生物学	9:30~11:30
		外国語 英語	13:00~14:20
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	15:00~
	2次募集	専門 卒業研究またはそれに相当する内容に関する小論文	9:30~11:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	11:30~

(注) 外国語試験では、辞書(英和)を貸与します。

4. 修士課程(社会人)

(1) 出願資格

人文科学研究科・社会科学研究科〔経済学専攻 社会人コース〕

入学時まで2年以上の社会人経験(家事従事等を含む)を有し、次のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者
- ② 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤ わが国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に飛び入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑨ 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、22歳に達した者

- (注) 1. 上記⑦～⑨の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに提出してください。書類については、P.24を確認してください。
2. 外国人留学生の出願については、P.25も併せて確認してください。

自然科学研究科・フロンティアサイエンス研究科

次のいずれかに該当する者

- ① 入学時に企業等において志望の専攻と関連する職務経歴を2年以上有する者であって、入学後もその身分を有し、所属長より推薦を受けた者で、次のいずれかに該当する者
 - (ア) 大学を卒業した者
 - (イ) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
 - (ウ) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
 - (エ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - (オ) わが国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

- (カ) 文部科学大臣の指定した者
 - (キ) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に飛び入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
 - (ク) 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認められた者で、22歳に達した者
- ② 入学時に企業等において志望の専攻と関連する職務経歴を3年以上有する者であって、入学後もその身分を有し、所属長より推薦を受けた者で、かつ個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認められた者で、22歳に達した者
- (注) 1. 上記①(カ)～(ク)および②の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに提出してください。書類については、P.24を確認してください。
2. 外国人留学生の出願については、P.25も併せて確認してください。

社会科学部[経営学専攻 ビジネスコース]

入学時まで1年以上の社会人経験(家事従事等を含む)を有し、出願時に次のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者
- ② 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤ わが国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上でありその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- ⑨ 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認められた者で、22歳に達した者

- (注) 1. 上記⑦～⑨の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の2箇月前までに提出してください。書類については、P.24を確認してください。
2. 外国人留学生の出願については、P.25も併せて確認してください。

(2)-1 出願書類

	人文科学研究科										自然科学研究科				社会科学研究科		フロンティアサイエンス研究科	
	日本語日本文学専攻		英語英米文学専攻		応用社会学専攻		人間科学専攻		物理学専攻		化学専攻		環境・エネルギー工学専攻		経済学専攻		経営学専攻	
	専門探究コース	多元教養コース	専門探究コース	多元教養コース	リカレントコース	専門探究コース	多元教養コース	専門探究コース	多元教養コース	リカレントコース	物理学専攻	化学専攻	生物学専攻	知能情報学専攻	社会人コース	経済学専攻	経営学専攻	生命化学専攻
① 顔写真	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
② 卒業証明書(原本)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③ 成績証明書(原本)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
④ 専攻分野および受験科目調査票(本学所定用紙)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑤ 志望理由書(自由書式、A4用紙、1,000字程度)	-	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
⑥ 卒業論文(またはそれに相当する論文)の要約	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑦ 推薦書(所属長が記入し厳封したもの。本学所定用紙) ※英語英米文学専攻の記入者は任意。自由書式。	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-	-	○
⑧ 職務経歴書(本学所定用紙) 研究・業務歴および研究・業務実績を記入すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑨ 研究計画書(本学所定用紙) 自然科学研究科およびフロンティアサイエンス研究科志願者は 研究指導教員を決め、事前に相談のうえ、作成すること。	○	-	○	○	-	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑩ 実務経験レポート(本学所定用紙) 職務経歴や具体的な業務等に関して得た知見について記入すること。	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-
⑪ 課題レポート <英語英米文学専攻> 本学所定用紙 <人間科学専攻 リカレントコース> 本学所定用紙 <経済学専攻:4,000字程度、経営学専攻:1,200字程度> 専攻しようとする科目(演習テーマ)に関するもの。自由書式。A4 用紙、題名および氏名を明記すること。なお、前記レポートに加え て、既発表の論文がある場合には、2点以内(コピー可)で提出す ることができる。	-	-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	○	-	-
⑫ 英語運用能力の証明書(原本) (TOEFL ITP®TEST、TOEFL iBT®, TOEIC®Listening & Reading Test(ITP Testを含む)、日本英語検定協会実用英語技能検定(英検)、IELTSのいずれか) 英語を母語とする者および英語を主たる使用言語とする大学を修了した者を除く。	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※外国人留学生の出願については、P.25も併せて確認してください。

- (注) 1. 各証明書について、記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一の人物であることを確認できる公的書類を添付してください(コピー可)。
 2. 出願時点で大学院に在籍する場合は、大学の卒業証明書と大学院の修了見込証明書を提出してください。修了見込証明書が提出できない場合は、在籍している大学院の受験許可書を提出してください。
 3. 専攻分野および受験科目調査票には、選択する受験科目を必ず記入してください。出願後の受験科目の変更は認めません。
 4. 人文科学研究科応用社会学専攻志願者で、卒業論文またはそれに相当する論文の要約を提出できない場合は、これまでの研究、活動内容を提出してください。(A4用紙に1,200字程度)
 5. 社会科学研究科経営学専攻志願者は、職務経歴書に職歴をすべて記入してください。記入欄が不足する場合は、市販の履歴書に記入して提出してください。
 6. 出願資格のうち、事前の入学資格審査により出願資格を認定された者については、出願書類のうち「卒業証明書」および「成績証明書」は「出願資格認定書の写し」をもって省略します。
 7. 顔写真
 ①正面、上半身、脱帽、無背景で撮影されたカラー写真
 ②出願前3箇月以内に撮影されたもの
 顔写真はインターネット出願サイトにアップロードすることで提出完了となるため、郵送不要です。写真は入学後、学生証の写真としても使用します。
 8. 各証明書が日本語、英語以外の言語で記載されている場合は、①大使館・領事館・出身学校・翻訳会社のいずれかで日本語に翻訳した証明書および②原文と翻訳の内容が相違ないことを証明する証明書(日本語で記載し、公印が押印されたもの)を提出してください。ただし、①に②の内容が記載されている場合は、①のみの提出を認めます。
 9. 各証明書の原本が1部しかなく、提出できない場合は、発行元の原本証明書があるもの限り、証明書のコピーでの提出を認めます。
 10. 中国の大学を卒業した者については、「卒業証明書」に代えて、「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」(※教育部学历证书电子注册备案表的英語版)、中国の大学・大学院に在籍している者については、「Online Verification Report of Student Record」(※教育部学籍在线验证报告的英語版)の提出を認めます。また、「成績証明書」に代えて、「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」(「中国高等学校学生成绩验证报告」の英語版)の提出を認めます。

(2)-2 その他の提出書類 ※対象者のみ提出

・入学金免除制度該当資格チェックシート(本学所定用紙)および資格証明資料

甲南大学大学院入学金免除制度の対象者は出願書類と合わせて上記の書類を提出してください。
 入学金免除制度については大学院入試情報ページをご確認ください。

(3) 試験科目、試験時間

人文科学研究科

専攻・コース		試験科目・内容	試験時間
日本語日文学専攻	専門探究コース	小論文	9:30~11:00
		専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30~13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
	多元教養コース	小論文	11:30~13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
	英語英米文学専攻	専門探究コース	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う (対面形式もしくはオンライン形式にて行う)
多元教養コース			
リカレントコース			
応用社会学専攻	専門探究コース	専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30~13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
	多元教養コース	小論文	11:30~13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
人間科学専攻	専門探究コース	外国語 英語、ドイツ語、フランス語から 1科目選択	9:30~11:00
		専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30~13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
	多元教養コース	小論文	11:30~13:00
		口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
	リカレントコース	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~

- (注) 1. 英語英米文学専攻における口頭試問は、「専攻分野および受験科目調査票」にて選択した方法で行います。
 2. 外国語試験では、辞書(英和・独和・仏和)を貸与します。
 3. 口頭試問の開始時刻は、受験者数により遅らせることがあります。その場合は、当日各専攻の試験会場で告知します。

自然科学研究科・フロンティアサイエンス研究科

研究科・専攻		試験科目・内容	試験時間
自然科学研究科	物理学専攻	口頭試問 研究分野に関連した科目についての専門的学力、 研究・業務実績、将来の研究計画等を中心に して行う	16:00～
	化学専攻		
	生物学専攻		
	知能情報学専攻		
	環境・エネルギー工学専攻		
フロンティアサイエンス研究科	生命化学専攻		

社会科学研究科

専攻・コース		試験科目・内容	試験時間
経済学専攻	社会人コース	口頭試問 専攻しようとする科目(演習テーマ)、 課題レポートなどに関して行う	13:30～
経営学専攻	ビジネスコース		13:00～

(注) 専攻しようとする科目(演習テーマ)は、出願書類の「専攻分野および受験科目調査票」において選択した科目(経営学専攻ビジネスコースは第2希望まで)を指します。

5. 博士後期課程（一般）

(1) 出願資格

人文科学研究科・社会科学研究科

次のいずれかに該当する者

- ①修士または専門職の学位を授与された者もしくは2027年3月末日までに授与される見込みの者
- ②外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者または2027年3月末日までに授与される見込みの者
- ③外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修し、修士の学位に相当する学位を得た者または2027年3月末日までに修士の学位に相当する学位を得る見込みの者
- ④わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者もしくは2027年3月末日までに学位を授与される見込みの者
- ⑤文部科学大臣の指定した者
- ⑥個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、24歳に達した者

(注) 1. 上記⑤⑥の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに（社会科学研究科においては出願開始日の2箇月前までに）提出してください。書類については、P.24を確認してください。

2. 外国人留学生の出願については、P.25も併せて確認してください。

自然科学研究科・フロンティアサイエンス研究科

次のいずれかに該当する者

- ①修士の学位を授与された者または2027年3月末日までに授与される見込みの者
- ②外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者または2027年3月末日までに授与される見込みの者
- ③外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修し、修士の学位に相当する学位を得た者または2027年3月末日までに修士の学位に相当する学位を得る見込みの者
- ④わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者もしくは2027年3月末日までに学位を授与される見込みの者
- ⑤文部科学大臣の指定した者
- ⑥個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、24歳に達した者
- ⑦大学卒業後、大学・研究所等において2年以上の研究歴を有する者

(注) 1. 上記⑤⑥の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに提出してください。書類については、P.24を確認してください。

2. 外国人留学生の出願については、P.25も併せて確認してください。

(2)-1 出願書類

①顔写真

- ・正面、上半身、脱帽、無背景で撮影されたカラー写真
- ・出願前 3 箇月以内に撮影されたもの

顔写真はインターネット出願サイトにアップロードすることで提出完了となるため、郵送不要です。写真は入学後、学生証の写真としても使用します。

②修了(見込)証明書(原本)

現在、他の大学院に在籍する者で、修了見込証明書が提出できない場合は、在籍している大学院の受験許可書を提出してください。

③成績証明書(原本)

④専攻分野および受験科目調査票(本学所定用紙)

選択する受験科目を必ず記入してください。なお、出願後の受験科目の変更は認めません。

⑤修士論文等

本学人文科学研究科の修士課程修了(見込み)者は、修士論文の写しを提出する必要はありません。修士課程修了(見込み)者で、在籍する大学院の修士論文提出期日が出願期間以降の場合、修士論文の要旨を提出したうえで、修士論文の提出期日をアドミッションセンター(ao@adm.konan-u.ac.jp)へ連絡し、修士論文提出期日に写しを提出してください。

人文科学研究科	日本語日本文学専攻	修士論文の写し(またはこれに代わるもの)およびその要旨(2,000字以内)
	応用社会学専攻	
	人間科学専攻	
	英語英米文学専攻	修士論文の写し(またはこれに代わるもの)およびその英文要旨(800語程度)
自然科学研究科	物理学専攻	修士論文の写し(またはこれに代わるもの)およびその要旨(和文で1,000字程度)
	生命・機能科学専攻	
	知能情報学専攻	
	環境・エネルギー工学専攻	
フロンティアサイエンス研究科	生命化学専攻	修士論文の写し(またはこれに代わるもの)およびその要旨(和文で1,000字程度または英文で500語程度)
社会科学研究科	経営学専攻	修士論文の写し(またはこれに代わるもの)およびその要旨(2,000字以内)

⑥研究計画書(本学所定用紙)

人文科学研究科[英語英米文学専攻・応用社会学専攻・人間科学専攻]・社会科学研究科[経営学専攻]・フロンティアサイエンス研究科のみ。人間科学専攻の場合は、志望する研究指導教員に事前に相談のうえ、作成してください。

⑦推薦書(自由書式)

人文科学研究科[英語英米文学専攻]のみ
指導教員等が記入し、厳封したもの

⑧英語運用能力の証明書(原本)

人文科学研究科[英語英米文学専攻]のみ

(TOEFL ITP[®] TEST、TOEFL iBT[®]、TOEIC[®] Listening & Reading Test (ITP Testを含む)、日本英語検定協会実用英語技能検定(英検)、IELTSのいずれか)

英語を母語とする者、英語を主たる使用言語とする大学および本学人文科学研究科英語英米文学専攻を修了した者を除く。

- (注) 1. 出願資格のうち、事前の入学資格審査により出願資格を認定された者については、出願書類のうち「修了(見込)証明書」および「成績証明書」は「出願資格認定書の写し」をもって省略します。
2. 各証明書について、記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一の人物であることを確認できる公的書類を添付してください(コピー可)。
3. 各証明書が日本語、英語以外の言語で記載されている場合は、①大使館・領事館・出身学校・翻訳会社のいずれかで日本語に翻訳した証明書および②原文と翻訳の内容が相違ないことを証明する証明書(日本語で記載し、公印が押印されたもの)を提出してください。ただし、①に②の内容が記載されている場合は、①のみの提出を認めます。
4. 各証明書の原本が1部しかなく、提出できない場合は、発行元の原本証明書があるもの限り、証明書のコピーでの提出を認めます。
5. 中国の大学を卒業した者については、「卒業証明書」に代えて、「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」(※教育部学历证书电子注册备案表的英語版)、中国の大学・大学院に在籍している者については、「Online Verification Report of Student Record」(※教育部学籍在线验证报告的英語版)の提出を認めます。また、「成績証明書」に代えて、「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」(「中国高等学校学生成绩验证报告」の英語版)の提出を認めます。

(2)-2 その他の提出書類 ※対象者のみ提出

・入学免除制度該当資格チェックシート(本学所定用紙)および資格証明資料

甲南大学大学院入学免除制度の対象者は出願書類と合わせて上記の書類を提出してください。入学免除制度については大学院入試情報ページをご確認ください。

(3) 試験科目、試験時間

人文科学研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
日本語日本文学専攻	外国語 英語	9:30~11:00
	専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30~13:00
	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
英語英米文学専攻	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う (対面形式もしくはオンライン形式にて行う)	14:00~
応用社会学専攻	外国語 英語、ドイツ語、フランス語から1科目選択	9:30~11:00
	専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30~13:00
	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~
人間科学専攻	外国語 英語、ドイツ語、フランス語から1科目選択	9:30~11:00
	専門 専攻しようとする分野に関して行う	11:30~13:00
	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う	14:00~

(注) 1. 外国語試験では、辞書(英和・独和・仏和)を貸与します。

2. 英語英米文学専攻における口頭試問は、「専攻分野および受験科目調査票」にて選択した方法で行います。

3. 口頭試問の開始時刻は、受験者数により遅らせることがあります。その場合は、当日各専攻の試験会場で告知します。

自然科学研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
物理学専攻	外国語 英語	10:00~12:00
	専門 修士論文または研究成果を中心にして口述により行う	13:00~15:00
生命・機能科学専攻	外国語 英語	10:00~12:00
	専門 修士論文または研究成果を中心にして口述により行う。 ただし、志願者多数の場合は筆記試験(120分)に変更 することがある。 (注)専門の試験を筆記試験で行う場合は、受験票公開 時に通知します。	13:00~15:00
知能情報学専攻	外国語 英語	10:00~12:00
	専門 修士論文または研究成果を中心にして口述により行う	13:00~15:00
環境・エネルギー工学専攻	外国語 英語	10:00~12:00
	専門 修士論文または研究成果を中心にして口述により行う。 ただし、志願者多数の場合は筆記試験(120分)に変更 することがある。 (注)専門の試験を筆記試験で行う場合は、受験票公 開時に通知します。	13:00~15:00

(注)物理学専攻の外国語試験では、辞書(英和)を貸与します。

社会科学研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
経営学専攻	外国語 英語	11:00~12:30
	口頭試問 修士論文または研究成果を中心にして口述により行う (45分程度)	13:30~

(注)外国語試験では、解答は日本語によるものとし、辞書(英和)を貸与します。

フロンティアサイエンス研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
生命化学専攻	口頭試問 修士論文または研究成果を中心にして口述により行う	10:00~

6. 博士後期課程(社会人)

(1) 出願資格

人文科学研究科[英語英米文学専攻・応用社会学専攻・人間科学専攻]

次のいずれかに該当する者

- ①入学時に大学院・大学・高等学校・中学校・小学校・各種教育機関・研究機関・政府自治体・団体・企業等において志望する専攻に関する職務経歴を2年以上有する者であって、出願時に次のいずれかに該当する者
- (ア) 修士もしくは専門職の学位を授与された者または2027年3月末日までに授与される見込みの者
- (イ) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者または2027年3月末日までに授与される見込みの者
- (ウ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修し、修士の学位に相当する学位を得た者もしくは2027年3月末日までに授与される見込みの者
- (エ) わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者もしくは2027年3月末日までに授与される見込みの者
- (オ) 文部科学大臣の指定した者
- ②入学時に大学院・大学・高等学校・中学校・小学校・各種教育機関・研究機関・政府自治体・団体・企業等において志望する専攻に関する職務経歴を3年以上有する者であって、出願時において、学術報告、学会報告、学術論文、著書、新規書き下ろし未発表論文等により、修士の学位を授与された者と同等の学力があると本大学院が認めた者
- ③入学時まで4年以上の家事従事経験を含む社会人経験を有する者であって、出願時において学術報告、学会報告、学術論文、著書、新規書き下ろし未発表論文等により、修士の学位を授与された者と同等の学力があると本大学院が認めた者
- (注) 1. 上記①(オ)および②③の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに提出してください。書類については、P.24を確認してください。
2. 外国人留学生の出願については、P.25も併せて確認してください。

自然科学研究科・フロンティアサイエンス研究科

次のいずれかに該当する者

- ①入学時に企業等において志望する専攻に関する職務経歴を2年以上有する者であって、入学後も継続してその身分を有し、所属長より推薦を受けた者で、次のいずれかに該当する者
- (ア) 修士の学位を授与された者または2027年3月末日までに授与される見込みの者
- (イ) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者または2027年3月末日までに授与される見込みの者
- (ウ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修し、修士の学位に相当する学位を得た者もしくは2027年3月末日までに授与される見込みの者
- (エ) わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者もしくは2027年3月末日までに授与される見込みの者
- (オ) 文部科学大臣の指定した者
- (カ) 個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、24歳に達した者
- ②入学時に企業等において志望する専攻に関する職務経歴を大学卒業後3年以上有する者であって、入学後も継続してその身分を有し、所属長より推薦を受けた者で、次のいずれかに該当する者
- (ア) 個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、25歳に達した者
- (イ) 学術報告、著書等により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者
- (注) 1. 上記①(オ)(カ)および②の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに提出してください。書類については、P.24を確認してください。
2. 外国人留学生の出願については、P.25も併せて確認してください。

社会科学研究科

次のいずれかに該当する者

- ①入学時に企業等において志望する専攻に関する職務経歴を2年以上有する者であって、入学後も継続してその身分を有し、出願時に次のいずれかに該当する者
- (ア) 修士または専門職の学位を授与された者もしくは2027年3月末日までに授与される見込みの者
- (イ) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者または2027年3月末日までに授与される見込みの者
- (ウ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修し、修士の学位に相当する学位を得た者もしくは2027年3月末日までに授与される見込みの者
- (エ) わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者もしくは2027年3月末日までに授与される見込みの者
- (オ) 文部科学大臣の指定した者
- ②入学時に企業等において志望する専攻に関する職務経歴を大学卒業後3年以上有する者であって、入学後も継続してその身分を有し、出願時に次のいずれかに該当する者
- (ア) 個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者
- (イ) 学術報告、著書等により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者
- ③入学時まで20年以上の社会人経験（家事従事者を含む）を有し、次のいずれかに該当する者
- (ア) 個別の入学資格審査により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者
- (イ) 学術報告、著書等により、修士の学位を授与された者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者
- (注) 1. 上記①（オ）または②③の資格によって出願資格の認定を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の2箇月前までに提出してください。書類については、P.24を確認してください。
2. 外国人留学生の出願については、P.25も併せて確認してください。

(2)-1 出願書類**①顔写真**

- ・正面、上半身、脱帽、無背景で撮影されたカラー写真
- ・出願前3箇月以内に撮影されたもの

顔写真はインターネット出願サイトにアップロードすることで提出完了となるため、郵送不要です。写真は入学後、学生証の写真としても使用します。

②修了（見込）証明書（原本）**③成績証明書（原本）****④専攻分野および受験科目調査票（本学所定用紙）**

選択する受験科目を必ず記入してください。なお、出願後の受験科目の変更は認めません。

⑤研究計画書（本学所定用紙）

志望する研究指導教員を決め、事前に相談のうえ、作成してください。

⑥推薦書（本学所定用紙）

所属長等が記入し厳封したもの。ただし、社会科学研究科経営学専攻を除きます。

⑦職務経歴書（本学所定用紙）

研究・業務歴および研究・業務実績を記入してください。

⑧修士論文等（人文科学研究科応用社会学専攻・人間科学専攻を除く）

下記の(ア)もしくは(イ)を提出してください。

(ア) 修士論文の写し（またはこれに代わるもの）

(イ) 学術論文等の関係資料の別刷または写し

⑨修士論文または修士学位同等の学力を証明する学術報告、学術論文、未発表論文、著書等（人文科学研究科応用社会学専攻・人間科学専攻のみ）**⑩英語運用能力の証明書（原本）（人文科学研究科英語英米文学専攻のみ）**

(TOEFL ITP[®] TEST、TOEFL iBT[®]、TOEIC[®] Listening & Reading Test (ITP Testを含む)、日本英語検定協会実用英語技能検定（英検）、IELTSのいずれか）

英語を母語とする者および英語を主たる使用言語とする大学を修了した者を除く。

(注)

1. 出願資格のうち、事前の入学資格審査により出願資格を認定された者については、出願書類のうち「修了（見込）証明書」および「成績証明書」は「出願資格認定書の写し」をもって省略します。
2. 社会科学部研究科経営学専攻において、事前の入学資格審査により出願資格を認定された者については、(注) 1 に加え、「修士論文等」の提出も不要とします。
3. 各証明書について、記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、同一の人物であることを確認できる公的書類を添付してください（コピー可）。
4. 各証明書が日本語、英語以外の言語で記載されている場合は、①大使館・領事館・出身学校・翻訳会社のいずれかで日本語に翻訳した証明書および②原文と翻訳の内容が相違ないことを証明する証明書（日本語で記載し、公印が押印されたもの）を提出してください。ただし、①に②の内容が記載されている場合は、①のみの提出を認めます。
5. 各証明書の原本が 1 部しかなく、提出できない場合は、発行元の原本証明書があるものに限り、証明書のコピーでの提出を認めます。
6. 出願時点で大学院に在籍する者は、大学の卒業証明書と大学院の修了見込証明書を提出してください。修了見込証明書が提出できない場合は、在籍している大学院の受験許可書を添付してください。
7. 中国の大学を修了した者については、「修了証明書」に代えて、「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（※教育部学历证书电子注册备案表の英語版）、中国の大学・大学院に在籍中の者については、「Online Verification Report of Student Record」（※教育部学籍在线验证报告的英語版）の提出を認めます。また、「成績証明書」に代えて、「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」（「中国高等学校学生成绩验证报告」の英語版）の提出を認めます。

(2)-2 その他の提出書類 ※対象者のみ提出

・入学免除制度該当資格チェックシート(本学所定用紙)および資格証明資料

甲南大学大学院入学免除制度の対象者は出願書類と合わせて上記の書類を提出してください。入学免除制度については大学院入試情報ページをご確認ください。

(3) 試験科目、試験時間

人文科学研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
英語英米文学専攻	口頭試問 専攻しようとする分野に関して行う (対面形式もしくはオンライン形式にて行う)	14:00～
応用社会学専攻		
人間科学専攻		

(注)口頭試問は「専攻および受験科目調査票」にて選択した方法で行います。

自然科学研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
物理学専攻	口頭試問 研究分野に関連した科目についての専門的学力、修士論文、研究・業務実績、将来の研究計画等を中心にして行う	15:30～
生命・機能科学専攻		
知能情報学専攻		
環境・エネルギー工学専攻		

社会科学部研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
経営学専攻	口頭試問 研究分野に関連した科目(演習テーマ)についての専門的学力、修士論文、研究・業務実績、将来の研究計画等を中心にして行う(60分程度)	13:30～

フロンティアサイエンス研究科

専攻	試験科目・内容	試験時間
生命化学専攻	口頭試問 修士論文または研究成果を中心にして口述により行う	10:00～

7. 出 願

出願はインターネット上での必要事項の登録、入学検定料の納入、および本学指定の出願書類の郵送によって完了します。

(1) 出願期間

それぞれの出願期間については以下のとおりです。インターネットでの必要事項の登録と入学検定料の納入をしてください。なお、日本国外から郵送する場合は、事前にアドミッションセンターへ連絡のうえ、EMS(国際スピード郵便)等を使用して、出願期間最終日までに書類を必着で郵送してください。

課 程	募集区分	出 願 期 間
修 士	1次募集 (一般・社会人)	7月23日(木)～7月30日(木) 23時まで (30日消印有効)
	2次募集 (一般・社会人)	2027年1月11日(月)～1月18日(月) 23時まで (18日消印有効)
博士後期	一般・社会人	2027年1月11日(月)～1月18日(月) 23時まで (18日消印有効)

(2) 入学検定料

35,000円 ※納入が完了した入学検定料は、原則返還しません。

(3) 出願方法

① 受験生ポータルサイト[UCARO]への会員登録

出願に際しては受験生ポータルサイト[UCARO]への登録が必要です。[UCARO]およびインターネット出願サイトの操作方法については、[UCARO]・インターネット出願ヘルプデスク(03-6634-6494)にお問い合わせください。

受験生ポータルサイト[UCARO]:<https://www.ucaro.net>

② 出願登録・入学検定料の納入

出願期間内にインターネット出願サイトより、出願登録および入学検定料の納入を行ってください。

インターネット出願サイト:<https://prod.shutsugan.ucaro.jp/konan-gr/top>

なお、出願登録の詳細は大学院入試情報ページから確認できます。

③ 必要書類の郵送

各制度のページを確認のうえ、必要書類を郵送してください。

出願書類を市販の封筒[角形2号(240mm×332mm)]に入れ、出願期間内に郵便局から簡易書留速達で郵送してください。なお、出願書類の郵送は、出願期間最終日の消印有効です。出願書類に不備がある場合は、出願を受け付けることができません。

出願書類の送付先について
<p>・宛名ラベルを使用する場合 インターネット出願サイト出願完了画面またはトップページ「出願一覧」より宛名ラベルを印刷し、封筒に貼付してください。</p> <p>・宛名ラベルを印刷できない場合 封筒に下記1～4の内容を記入してください。</p> <p>1. 宛先 〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1 甲南大学アドミッションセンター インターネット出願係</p> <p>2. 出願番号</p> <p>3. 志願者住所</p> <p>4. 志願者氏名(フリガナ)</p>

④ 出願完了

出願内容はインターネット出願サイトトップページの「出願一覧」より確認できます。なお、入学検定料の納入を完了している出願内容は変更できません。出願内容・写真等に不備があった場合、本学から連絡することがあります。

(4) 必要書類送付上の注意

必要書類(本学所定用紙)は大学院入試情報ページからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、提出してください。

用紙サイズはA4サイズで統一してください。紙質は問いません。

出願書類の「出願番号」欄には、インターネット出願の際に発行される出願番号を記入してください。

出願書類の記入は、黒または青のペン(フリクション等の消せるものは不可)を用いてください。

記入した文字を修正する場合は、二重線で元の文字を消して、新たに書き加えるようにしてください。

不備のある出願書類は受け付けません。また、期限を過ぎて提出された出願書類は受け付けません。

提出された出願書類は返却できません。

8. 受 験

(1) 受験票

受験票は、UCAROの「受験一覧」から印刷して、試験当日、持参してください。

課 程	募集区分	受験票公開日
修 士	1次募集 (一般・社会人)	8月28日(金)11時以降
	2次募集 (一般・社会人)	2027年2月12日(金)11時以降
博士後期	一般・社会人	

(2) 試験場

甲南大学岡本キャンパス(人文科学研究科、自然科学研究科、社会科学研究科)

甲南大学ポートアイランドキャンパス(フロンティアサイエンス研究科)

①試験場は8時45分に開場します。それ以前は、試験室に入室できません。

②試験場の下見はできません。

9. 選考方法

試験結果および出願書類により総合的に選考します。ただし、1科目でも欠席した場合は、合否判定の対象としません。

10. 合格発表

(1) 発表方法

合否の発表は受験生ポータルサイト[UCARO]の「受験一覧」により行います。合格通知書の発送は行いません。なお、本学への電話やメールによる合否の照会はできません。

(2) 発表日時

課 程	募集区分	発 表 日 時
修 士	1次募集 (一般・社会人)	9月11日(金)11時から
	2次募集 (一般・社会人)	2027年2月26日(金)11時から
博士後期	一般・社会人	

11. 入学手続

合格者は、所定の入学手続きを完了することで入学手続完了者となります。所定の期間内に入学金、前期分学費の納入を完了していない場合、甲南大学への入学を辞退したものとみなし、入学を許可しません。また、いかなる理由があっても、期間外の入学金および前期分学費の納入は一切認めません。入学手続の詳細については、9月初旬に大学院入試情報ページで公開予定の「入学手続ガイド」を確認してください。
(<https://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/enrollment.procedures/>)

課 程	募 集 区 分	第 1 次 入 学 手 続 (入学金の納入)	第 2 次 入 学 手 続 (前期分学費の納入)
修士課程	1次募集	9月16日(水)～9月24日(木)	2027年3月8日(月)～3月13日(土)
	2次募集	2027年3月8日(月)～3月13日(土)(一括入学手続)	
博士後期課程	—	2027年3月8日(月)～3月13日(土)(一括入学手続)	

(注)

1. 第1次入学手続期間中に一括して入学手続を行うことも可能です。
2. 入学手続完了者が、本学の定める入学辞退手続を完了した場合に限り、入学金を除く納付金を返還します。入学辞退の方法は、9月初旬に大学院入試情報ページで公開予定の「入学手続ガイド」を確認してください。
3. 大学院入学にあたり出入国管理及び難民認定法の定める在留資格「留学」の申請・更新・変更が必要な者には、「入学許可証明書」の発行を行いますので、アドミッションセンターに連絡のうえ、第1次入学手続期間内に、入学金および学費(前期分)等の一括入学手続を行ってください。

12. その他

- (1) 自然科学研究科およびフロンティアサイエンス研究科において、社会人を対象とした入学試験に出願する者は、研究テーマの設定に当たって研究指導教員との話し合いにより、企業等での研究を生かすことも可能です。
- (2) 人文科学研究科人間科学専攻は、臨床心理士資格および公認心理師資格の取得には対応していません。
- (3) 過去の入試問題は大学院入試情報ページ(https://www.konan-u.ac.jp/exam/graduate/entrance_examination/)で一部公開しています。
- (4) 職業を有しているなどの事情により、標準修業年限（修士課程 2 年、博士後期課程 3 年）を超えて長期履修を希望する場合は、出願前に進学を希望する研究科・専攻へ相談してください。
- (5) 出願資格の認定にあたり、事前の入学資格審査を必要とする場合は、①「出願資格申請書（本学所定用紙）」、②最終の教育施設の卒業証明書等および成績証明書、③実務経験等の期間および内容を証明するもの、および④特記すべき資格を有する者はその証明書に基づき、入学を希望する専攻が、出願資格の有無について審査を行います。専攻によっては、審査のために追加資料を求められることがありますので、事前にご相談ください。
- (6) 博士後期課程（社会人）において社会科学研究科経営学専攻を志望する者で、P.19出願資格③の資格によって事前の入学資格審査を必要とする者については、(5)の書類に加えて、「ビジネス等に関する見解書（4,000字程度：書式自由）」および「同見解書に関連する資料等（主要なもの 3 点以内）」を併せて提出してください。
- (7) 大学院修士段階における「授業料後払い制度」については、学生生活支援センター奨学金係（078-435-2701）までお問い合わせください。
- (8) 出願書類の不備や学校保健安全法で出席停止が定められている感染症の罹患により試験日に受験ができなかった等の理由で入学検定料返還の対象となった場合、[UCARO]のメッセージを通じて返還にかかる詳細をお知らせしますので、内容を確認のうえ、期日までに手続を完了してください。（期日：2027年3月15日(月)）なお、期日までに手続が完了しなかった場合、入学検定料は返還しません。

13. 外国人留学生の出願について

修士課程・博士後期課程 共通

大学院入学にあたり出入国管理及び難民認定法の定める「留学」の在留資格を必要とする場合は、入学試験要項に記載の出願資格および出願書類に加え、以下の出願資格を満たし、出願書類を提出する必要があります。

(1) 出願資格

入学試験要項に記載の出願資格に加え、下記の条件を満たすこと。

①修士課程（1次募集）の場合

入学時に出入国管理及び難民認定法の定める「留学」の在留資格を取得できること。

②修士課程（2次募集）・博士後期課程の場合

出願時に出入国管理及び難民認定法の定める「留学」の在留資格を有すること。

③人文科学研究科（日本語日本文学専攻、応用社会学専攻、人間科学専攻）および社会科学

研究科経営学専攻は、出願時に日本語能力試験N1、自然科学研究科（知能情報学専攻）

は出願時に日本語能力試験N2の日本語能力を有すること

※ただし、自然科学研究科（知能情報学専攻）は修士課程のみ対象とする。

(2) 出願書類

入学試験要項に記載の出願書類に加え、下記の書類をすべて提出すること。

①推薦書（出願資格に該当する出身校の指導教員が日本語または英語で作成したもの。本学所定用紙。人文科学研究科英語英米文学専攻を除く。）

②学歴等調査書（本学所定用紙）

③日本国内に居住している者：続柄、国籍等および在留資格等（在留資格、住民基本台帳法第30条45の規定区分、在留期間、在留期間満了日、在留カード等の番号）が記載された住民票の写し（出願前3箇月以内に発行されたもの）

在留資格「短期滞在」で滞在している者は、当該在留資格の詳細がわかるパスポートのページの写しを提出すること

日本国外に居住している者：パスポートの写し（氏名、国籍、旅券番号、顔写真、有効期限が記載されたページ）

④日本語能力試験N1レベル（旧1級）合格証の写し（人文科学研究科（日本語日本文学専攻、応用社会学専攻、人間科学専攻）および社会科学研究科経営学専攻のみ）

⑤日本語能力試験N2レベル（旧2級）合格証の写し（自然科学研究科（知能情報学専攻）修士課程のみ）

（注）③に指定する内容が記載された住民票の写しまたはパスポートの写しのいずれも用意できない場合は、日本政府の承認した外国政府発行の身分証明書を提出してください。

(3) 私費外国人留学生授業料減免制度

本学の正規課程で学ぶ私費外国人留学生に対し、学費のうち授業料部分を減免して経済的負担を軽減する制度があります。減免額は年間授業料の30%を限度とします。ただし、大学院博士後期課程に在籍し、在籍する研究科が推薦する私費外国人留学生のうち特に優秀な者については、年間授業料の50%を限度とします。毎年度申請できます。（ただし、標準修学年数に限ります。）申請する年度の1年間を通しての在籍が条件となりますので、毎年度後期の学費において、前期の減免分と合わせて1年間の授業料減免の手続をします。決定に際しては、学業成績等による審査があります。授業料減免制度の詳細は、9月初旬に大学院入試情報ページで公開予定の「入学手続ガイド」で確認してください。